

郡山保健所地域・職域連携推進事業

(大目標) 健康でいきいきと働き、退職後もこころ豊かな生活ができる健康づくりをめざす！！

目 標	平成 27 年度の取組み	課 題
<p>(小目標)</p> <p>① <u>職域における健康課題を明確にする</u></p> <p>② <u>関係機関の役割を再確認する</u> (各機関が行う事業に地域・職域の健康づくりにつながるもの)</p> <p>③ <u>継続して連携を図る(具体的な協同事業の検討)</u></p> <p style="margin-left: 20px;">○検診受診率向上</p> <p style="margin-left: 20px;">○生活習慣病予防対策</p> <p style="margin-left: 40px;">《食事、運動、たばこ、歯と口の健康(歯周病予防) 出前講座の周知など》</p>	<p>①関係機関との調整</p> <p>4月 奈良県医師会産業医部会武村会長との面談</p> <p>6月 奈良産業保健総合支援センター 労働衛生専門職と面談</p> <p>7月 全国健康保険協会奈良支部 企画総務部と面談</p> <p>②健康づくり啓発チラシの作成</p> <p>平成 26 年度に案として作成した「健康づくりに関する啓発チラシ」の完成</p> <p>★関係機関及び管内商工会をとおして事業所に配布 (9月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大和郡山市商工会 1100 部 ・天理市商工会 1010 部 ・斑鳩郡商工会 1200 部 ・生駒商工会議所については、広報誌に一部抜粋して掲載 ・山添村商工会 FAX にて会員に提供 <p>③昭和工業団地協議会での健康セミナー実施</p> <p>(平成28年1月19日 10事業所32人)</p> <p>「日常生活が楽になる?! 笑いと呼吸のチカラ」</p> <p>④地域・職域連携推進会議・働き盛りの健康管理 特別講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働き盛り世代の保健指導事例から見えた課題 ・講演会 <p>「奈良県糖尿病診療実態調査」からみた働き盛り世代の生活習慣病の課題と展望～</p> <p>奈良県立医科大学糖尿病学講座 教授 石井 均氏</p>	<p>○なら健康長寿基本計画における重点項目(がん受診率向上、たばこ対策、減塩、運動)の中で、事業所と課題共有できるテーマを把握する。実態、ニーズについて把握</p> <p>・職域と地域の連携については、必要性は理解されているが、制度、法律など異なるので、実際に協働して実施することは難しい。できることをみつけて継続していく工夫必要。</p> <p>・健康は意識されにくい、何かきっかけが必要、仲間づくり必要</p> <p>・商工会においてリーフレット配布に協力を得られた。そのことをきっかけにして「健康づくりに対する事業所の意識向上」を行っていく。</p> <p>・健保協会としては、「データヘルス計画」等活用し、医療費削減、受診率向上に向けて、地域との連携を図りたい意向ある。</p> <p>・従業員の検診について、「義務づけの定期検診」「商工会案内の定期検診」「健保の生活習慣病、胃検診」「国保の特定健診」「市町村のがん検診」など、受診しやすくしていくことも課題。→保険種別により受診可能な検診が違う。</p> <p>・商工会として「一般健康診断」を実施されているが、どの商工会も利用者は、限られており、固定化している傾向にある。</p>



《取組の方針》

- 健康づくりに関する情報発信、啓発
- 各商工会への働きかけ
- 協働事業を工夫して実施
- 検診受診率向上
- 生活習慣病予防対策

平成 28 年度	<p>①課題の整理・データの分析、課題の掘り起こし</p> <p>②検診受診率向上に向けた取組み・啓発チラシの活用(2号;生活習慣病予防 実践編の作成)</p> <p>③健康セミナーなど協働事業実施・各商工会との協働</p> <p style="margin-left: 20px;">親子で取り組む健康(からだ)づくり・食事、運動</p>
----------	--